

平成29年の救急概要

平成29年中における救急概要を見ると、出場件数8,987件(対前年比219件増、2.5%増)搬送人員8,661人(対前年比245人増、2.9%増)である。

これは管内で、1日平均約24.6回(前年約22.0回)救急車が出場し、住民の約22人(前年約22人)に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

市町別出場状況

塩竈市	3,176件(前年3,171件)
多賀城市	2,540件(前年2,555件)
松島町	1,013件(前年967件)
七ヶ浜町	756件(前年674件)
利府町	1,493件(前年1,397件)
他市町	9件(前年4件)

事故別出場状況

	H29	H28
第1位	急病	(同左)
第2位	一般負傷	(転院搬送)
第3位	転院搬送	(一般負傷)
第4位	交通事故	(同左)
第5位	運動競技	(同左)

月別出場状況

第1位	1月	820件
第2位	7月	805件
第3位	8月	794件
第4位	10月	780件

傷病程度別搬送状況

第1位	中等症	4,782人	55.2%
第2位	軽症	2,675人	30.9%
第3位	重症	1,122人	13.0%
第4位	死亡	82人	0.9%

年齢区分別搬送状況

高齢者(65歳以上)が最も多く5,436人、次いで成人2,461人、乳幼児、少年、新生児の順

平均現場到着所要時間
7分44秒
(覚知から現場に到着するまでの時間)

平均病院等収容所要時間
38分59秒
(覚知から医療機関に収容するまでの時間)

医療機関別搬送状況

- 救急告示病院は、
8,378人(96.7%)
- その他の医療機関は、
283人(3.3%)
- 管内搬送は5,701人
(全体の65.8%)